

事務事業評価表

平成13年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8243
担当部課名	環境保全部	公園	課	管理 係
事務事業名	道保川公園管理運営費		事業コード	22410

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	水やみどりの保全と創造に努めます	事業開始年度
基本施策名	第4節	魅力ある公園づくり	~63
施策名	第1施策	みどりの核となる公園の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

都市公園法 相模原市都市公園条例

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
みどりとふれあいや休養・散策の場となる個性的で魅力ある公園として、適正な維持管理を目指す。	市民一般
	対象数 611,318(14.4.1)

(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
道保川公園の概要 ・面積・・・6.4ha ・ゾーンニング・・・野鳥観察ゾーン、山野草観察ゾーン、森林生態観察ゾーン、水生生物観察ゾーン ・入園者数・・・H13 101,810 H12 64,217 H11 52,425 平成13年度事業費 ・管理委託料・・・17,054,622円 ・管理委託先・・・(財)相模原市みどりの協会	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次
	年度～ 年度
	なし

指標名	利用者1人あたりの管理経費の適正度(%)	入場者数の維持率(%)	開園率(%)
指標式	近隣自治体の類似施設の1人あたり入場料(1ha)/当該公園利用者1人あたりの維持管理経費(1ha)×100(%)	今年の入場者数/前年の入場者数×100(%)	開園日数/365日×100(%)
指標設定の意図	入園者1人あたりの維持管理費が適正か検証するもの。	開園より継続して利用者が維持されているか検証するもの。	開園日数をできる限り確保し、利用者の利便性が向上しているか検証するもの。目標は、年末年始及び月1回程度の施設点検日を除き開園することを目標値とする。(95%)

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	79%	92%	a 178%	b 100%	100%	
指標	113%	122%	159%	100%	100%	
指標	82%	98%	e 98%	f 95%	95%	
事業費	決算(予算)額	19,554	20,655	17,054	17,195	17,134
	人員・時間数	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	人件費	1,684	1,684	1,684	1,684	1,684
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	21,238	22,339	18,738	18,879	18,818
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか														
評価 A ▼	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 146.7%												
	B:一部達成していない(100%> 80%)													
	C:達成していない (80%>)													
a	1.8	b	1.0	$\times 100 = 178.0\%$	c	1.6	d	1.0	$\times 100 = 159.0\%$	e	1.0	f	1.0	$\times 100 = 103.2\%$
理由:	入場者数が順調に増加していること、年末年始を除き開園しているなどの利便性が高い施設であることなどによる。													

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A:適応している	理由:	野鳥やホタルといった貴重な動植物が残されており、都市のオアシスとしての機能を十分果たしている。また、環境学習の場としても利用されていることから、時代変化の適用した事業といえる。
	B:一部適応していない		
	C:適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A:妥当である	理由:	入園者が年々増加傾向にある上、維持管理費も減少傾向にあるため、費用対効果は適正であるといえる。
	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A:代替の可能性ない	理由:	当該公園の維持管理は、(財)相模原市みどりの協会へ委託している。公園利用を通じ、緑化意識の高揚を図るという公益的な事業目的の達成が存するため、公益法人が維持管理を行うことは適正であると思われる。
	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A:満足できる	理由:	利用者が年々増加傾向にあることから、リピーターが多数含まれると推定できる。従って、市民の満足はおおむね得られていると思われる。
	B:一部満足できない		
	C:満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A:有効である	理由:	都市化された市域において、野鳥やホタル等の野生生物とふれあう機会を提供することは、緑化意識の高揚に深く寄与するものであり、上位の施策とも合致すると思われる。
	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 今後も、公園利用者の維持・向上を目指し、より積極的なPR活動に努める。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 開園14年を経過し、木道や木橋の修繕や、自然環境を生かした整備とバリアフリーの両立といった問題があることから、今後需要費等の増加が見込まれるため。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	指標 平均入場料については、施設等が類似する以下の公園を参考とした。 町田ダリア園(所在地 町田市) 町田えびね苑(所在地 町田市) 足柄森林公園丸太の森(所在地 南足柄市) 神代植物園(所在地 三鷹市) 多摩森林科学園(所在地 八王子市) 新宿御苑(所在地 新宿区)
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	当公園の利用者1人あたり/1haの維持管理費は、28.76円であり、近隣自治体の平均入場料/1haの維持管理費40.25円を下回っている。これは、適正な維持管理費の中で、PR活動やリピーターを確保することにより利用者を漸増できた結果である。今後とも、自然環境の保全と調和した公園管理の実現に努力する。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--